



各国の環境状況は大丈夫？

～調べ学習・発表～



【はじめに】

近年、環境問題が重要視され、日本でもレジ袋有料化などの対策が2020年7月から開始され、プラスチック製品の過剰な使用の抑制に努めている。

環境問題を改善するため、どのような対策が国では行われているか、自身で何に取り組むことができるのかをポイントとし、調べ学習・発表を行った。調べ学習・発表には、自らの情報端末(スマートフォンやパソコンなど)を使用し、Google スライドで資料を作成し、発表した。

【実施方法】

対象生徒	2 学年在県生徒(10 名)
テーマ設定	①大気汚染 ②水質汚濁 ③土壌汚染 ④海洋汚染
発表方法	Google スライドで資料を作成し、1 人3～5 分で発表した。
授業計画	【準備】：3 時間 【発表】：1 時間

【振り返り】

在県生徒ということで、準備に時間を要した。母国語で調べ、理解し、それを日本語に変換して資料をつくる作業に手間取っていた。Google スライドでの資料作成については、「情報」の授業で実施したこともありスムーズにできていた。文字だけでなく、写真やイラスト、統計を用いてプレゼンテーションをする場面も見られた。

発表についても、あらかじめ発表原稿を作成したことで、スムーズに発表ができた。内容としても、母国と日本の環境の差についても調べさせ、世界各国の違いについても深く学ぶことができた。

以下は、授業資料(資料①)と実際に生徒が作成したスライド資料(資料②)を掲載する。

2学期「母国・日本の環境問題について」

～調べ学習・発表～

○目的 母国・日本の環境問題について調べ、自身にできる具体的な対策を考える。

○方法 スマートフォンやタブレット端末を使用し、テーマ内容を調べる。

調べた内容は Google スライドを使用し、発表資料を作成する。

Google スライドをモニターに映し、発表する。(1人＝3～5分)

○テーマ設定

- ① 大気汚染 ② 水質汚濁 ③ 土壌汚染 ④ 海洋汚染

自分のテーマ：

母国名：

○調べる内容

- ・原因と問題点、課題
- ・問題点、課題解決のために必要なこと
- ・考察 ①調べて感じた自分自身の考え ②自分にできる具体的な取り組み

【準備と発表に向けて注意事項】

- ・写真やイラスト、グラフや表などを活用し、見やすく・わかりやすく！
- ・細かい文字や文章は活用しない。(重要になる単語を表記し、詳しい内容は口頭で)
- ・スライドは表紙含め、5枚以上。表紙には、選択した課題名、クラス、出席番号、氏名を表記。

